

(様式1)

## 《記入例》

必ず日付を記入して、提出してください。

横浜音祭り2022公募サポート事業補助金交付申請書

令和4年4月1日

横浜アーツフェスティバル実行委員会委員長 あて

押印は不要です。

住所 横浜市中区●●●  
名称 ●●●●実行委員会  
代表者名 委員長 横浜 太郎

横浜音祭り2022公募サポート事業補助金交付要綱第7条第1項及び第2項の規定により、次のとおり申請します。

1 申請事業の名称 **コーラスワークショップ&発表会2022**

拡充の場合、具体的に何をどのように拡充するかご記入ください。

2 事業区分

新規 ・ **拡充**

(拡充の内容: **対象者を小学生～高校生まで拡大し、発表会を開催する**)

3 補助事業の項目 (概要項目を○で囲んでください) ※複数選択可

トップアーティスト、**クリエイティブ・チルドレン**、

**クリエイティブ・インクルージョン**、賑わいづくり、国際発信

具体的な実施内容

**年齢・性別、合唱経験や障がいの有無に関係なく、小学生から高校生であれば誰でも参加できる合唱のワークショップを2回実施します。最後(3回目)に練習の成果を披露する発表会を開催します。**

**子供たちが様々な人と出会い、合唱を通じてチームで表現することで感性を磨き、明るい未来へとつないでいきます。**

4 申請事業の完了(予定)年月日 令和4年10月29日(土)

5 交付申請額 金 **300,000** 円

6 添付書類

様式は自由です。団体内で共有や説明のために使用した既存資料で構いません。

(1) 事業計画書(指定様式)

及び補足資料として事業内容が具体的にわかるもの(様式自由)

(2) 収支予算書(指定様式)

(3) 広報用画像データ(1~3点) ※一次利用・二次利用可能なもの

(4) 規約、会則その他これらに類するもの

(5) 団体の構成員名簿(役員名簿でも可)。法人においては申請日から3ヶ月以内に発行された登記事項証明書

(6) 出演するアーティストのプロフィール資料(経歴、公演・ワークショップの実績等)